

平成27年1月15日

## 報 告 書

那須塩原市議会議長 中村 芳隆 様

議会報告会 第3班 班 長 齋藤 寿一  
記録者 植木 弘行  
相馬 剛

下記のとおり報告会を開催いたしましたので、報告します。

### 記

1. 日 時 平成26年11月18日（火）午後6時30分～8時16分

2. 会 場 稲村公民館

3. 担当議員と役割

**【担当議員】 8名**

齋藤 寿一 （班長）  
中村 芳隆 （副班長）  
松田 寛人 （司会者）  
平山 啓子 （定例議会審議報告）  
大野 恭男 （議会活性化検討特別委員会活動報告）  
山本 はるひ （放射能対策検討特別委員会活動報告  
・庁舎建設検討特別委員会活動報告）  
植木 弘行 （記録）  
相馬 剛 （記録）

**【応援議員】 4名**

藤村 由美子、櫻田 貴久、高久 好一、若松 東征、

4. 参加者 市民30名（男性 26名、女性 4名）

## 5. 主な意見・要望

### 議会報告

<定例会の報告について>

・質問・意見・要望なし

<特別委員会活動状況報告について>

#### 議会活性化検討特別委員会

・質問・意見・要望なし

#### 放射能対策検討特別委員会

Q： 震災復興特別交付税が国から15億6000万円出てきたが、その使い道は。

A： 子ども未来基金に7億円、子どもに関する施設の整備に使う。

Q： 子どものハード面に使うというのは執行部のほうで決まっているのか。

A： 今後の予算編成の中で使っていくとのことで、12月議会でも審議される。

Q： 残りの分は放射能関連に使われるのか。

A： 市独自の考えで使っていくことになっているので、学童保育とか認定こども園などの施設に使うが、審議はこれから。

#### 庁舎建設検討特別委員会

Q： 青梅市の視察は何人で行ったか。

A： 関係者9人で行きました。

Q： どういうところを見てきたか。

A： 市民サービスを第一に考えた設計と30年間のランニングコストを計算した建設などです。

Q： 視察の内容をコピーでもいただけないか。

A： 今、報告書を作っているところで、今日は見ていただけないが、できたら議会に置いてあるので見ていただきたい。

Q： 支所機能のあり方について、どのような意見があるのか。また支所に変化はあるのか。

A： 本庁舎を作って、今と同じではいけないが、現在支所で行っている窓口業務は残す予定。

## 意見交換

### 【テーマ：みんなで語ろう 黒磯駅前を元気に！】

Q： 中央町は子どもが少ない。黒磯駅前活性化が大いに、スピーディーに進めてもらいたい。

A： 駅前周辺の高齢化率は32.5%と高い。そうしたことも受け止め、執行部と協議していきたい。

Q： どうやったら駅前に人が来るか、そのアイデアは検討されているのか。

A： 地域活性化懇談会の中で、にぎわいのあるまちづくりを議論されている。

Q： 駅前に映画館でも作り、市民だけでなく市外あるいは首都圏からの集客も考えてはどうか。また、議員や職員だけでなく、上手に市民のアイデアを募る方法を考えていただきたい。

A： リバースプロジェクト社に委託し、若い人から高齢者までアンケートを取っている最中で、2月末までに多くの意見を集約しているところです。

Q： えきっぷくろいそのメンバーになっていますが、黒磯駅前を新しいものに変えようというのではなく、駅前の良いところを生かして新しいまちづくりをしようと協議しています。中高生などの子どもたちもまちづくりに興味を持ってくれればうれしい。駅前活性化プロジェクトとして市民投票で皆さんから意見をうかがうことになっている。たくさんの意見を入れていただきたい。

A： 我々の補充的な話であり、意見をどしどし出していただきたいと思います。

Q： 駅前近辺に歴史を感じさせるものがある。それを残しながら採り入れたらいいと思う。また、活性化するキャッチフレーズがあるとアピールできると思う。

A： 貴重なご意見としてお伺いさせていただきます。

Q： ただ地域からの人の流れだけでなく、観光も含めて考えないといけない。板室・戸田を通る観光客が黒磯のほうへ来るように考えてほしい。駅前だけでなく、多方面から考えては。

A： 7つのポイントの中に、コンセプトとして、那須エリアでは黒磯駅から板室につながる玄関口としてのソフト面を考えられることが入っている。また、大谷石の塀を生かしたギャラリー、チーズやワインを生かした交流センターを図ったり、いろいろなソフト事業を考えている。

Q： 図書館と交流センターは同じ建物か、隣接していたほうが良いと思う。

A： 貴重なご意見としてお伺いさせていただきます。

#### 【テーマ以外に関するもの】

Q： 不法放置車が公園に2年間ありました。放置車の看板を付けると思う。

A： 看板というのは誤解を招くので、市の環境という面からいい方法があればと思います。

Q： 那須塩原駅近くにマンションが建っているが、駅から那須山が見えなくなった。景観の面でもったいない。

A： 景観条例が今後提案される予定で、検討課題になります。

#### 6. 報告会の運営について

○準備、本番ともスムーズに運営することができた。

○テーマに関する多くの声、有効な意見を聞くために、関係者（団体）等の集まりに出向く、「出前型報告会」の実施を検討してはどうか。

例) プレミアム商品券について……商工関係者等

観光全般について……旅館組合、観光協会等

○参加する市民はやはり議員個人の意見や本音の声を聞きたいのではないかと感じる。報告会も回数を重ねてきており、そろそろ個々の意見が言えるやり方の導入を検討すべきだと思う。